

幹事会附置委員会の設置について

委員会名： 学術振興の観点から国立大学の教育研究と国による支援のあり方を考える検討委員会

1	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員				
2	設置目的	<p>国立大学は、わが国の人材供給と研究開発において中心的な役割を果たし、多くの成果を上げてきた。一方で、わが国においては、慢性的な財政赤字と長期的に予想される人口減少の下で、種々の分野における国による支援のあり方が再検討されている。国立大学もこの問題からは無縁ではあり得ず、教員の配置、研究遂行において長期的な視点を要することから、将来の社会変化や国民意識を踏まえて、先行的にその役割や国による支援のあり方を検討することが必要となる。現在、まさにこうした観点から、国の各機関や社会において、大学、特に国立大学のあり方が論じられている。日本学術会議においても、特に、学術振興の観点から国立大学のあり方を検討することが求められている。本委員会は、以下の項目について検討することによって、標記のテーマに関する提言をまとめる。</p>				
3	審議事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 内外の経済・産業・社会及び教育研究の動向がわが国の大学、特に国立大学に及ぼす影響について 2. 国立大学が教育研究において果たすべき役割、国立大学の運営及び国による支援のあり方について 				
4	設置期間	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">時限設置</td> <td>平成27年2月27日～平成29年9月30日</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">常設</td> <td></td> </tr> </table>	時限設置	平成27年2月27日～平成29年9月30日	常設	
時限設置	平成27年2月27日～平成29年9月30日					
常設						
5	備考	※新規設置				